

先進的あるいは特色ある教育課程	学校名等	課程
「社会に開かれた教育課程」	群馬県立大間々高等学校	全日制普通科

ア 取組状況について

① 教育課程

(教育課程編成)

- ・創立122年目、平成10年に群馬県で最初の普通科単位制高校となった。(各年次3クラス)
- ・2学年と3学年における選択科目数は73であり、商業や福祉の科目も設置されている。
- ・2020年度から「SDGs みらい探究(総合的な探究の時間)」を開講し、地域、社会の課題解決学習を導入し、地域に貢献できる人材の育成を目指している。

(授業展開)

- ・SDGsの視点を踏まえた社会の課題に気付かせ、心に揺さぶりをかけるための授業を、総探担当教員と外部講師により行っている。
- ・わたらせ渓谷鐵道を利用した「地域探索」や、地域を歩いて課題を見つける「SDGsフォトコンテスト」等、地域フィールドワークの授業を取り入れている。
- ・授業における課題解決学習を校内に止まらず、公開授業や動画配信により、外部に向けて発信することで、地域や社会に一石を投じ、社会に貢献する授業を目指している。
- ・探究学習を牽引するリーダー(みらい塾)を養成し、生徒主体の授業づくりを目指している。

② 教員の指導力向上

(教員研修)

- ・2020年度より、SDGsに関する内容や、LGBTQに関する研修を行っている。

(外部人材の活用)

- ・東大名誉教授 上野千鶴子氏
- ・日本紛争予防センター理事長 瀬谷ルミ子氏
- ・みどり市観光課
- ・わたらせ渓谷鐵道
- ・立命館大学 Sustainable Week 実行委員会
- ・一般社団法人インパクトラボ
- ・株式会社COMARS
- ・吉本興業SDGs芸人 富所哲平氏 等

③ 校内組織

- ・2021年度から教育研究部を新設し、探究学習と職員研修を担当している。

④ 施設設備

- ・校内LAN、一人一台端末が整備されている。

⑤ 取組の成果の(都道府県)全体への普及・共有方法

- ・地元企業である「わたらせ渓谷鐵道」を支援するため、コラボレーションした動画やポスター、鉄印帳を制作し、取組の目的を周知している。
- ・公開授業や出前授業を実施し、SDGsの普及や、性的少数者に対する理解を広めている。
- ・ジェンダー平等を投げかけた動画配信を行う。

⑥ その他

- ・みどり市観光課と連携し、「大間々ツーリズム」を考案し、コロナ禍にある地域の支援に努める。
- ・大間々町商工会等と連携し、町全域での分散型の文化祭を実施する。

イ 今後の課題

- ・リーダーとなる教員を継続的に育成していくことが大切である。



わたらせ渓谷鐵道とのコラボ動画・ポスター制作



SDGs ゴール5 ジェンダー平等についての発信